

# 10月 校長室だより

平成30年10月 大阪市立淀川中学校 校長 二上和正

## 台風21号がもたらしたもの

9月4日、台風21号が大阪を襲いました。地域の皆様におかれましても、被害に遭われた方がおられるのではないかと思います。謹んでお見舞い申し上げます。

最大瞬間風速45メートル超の猛烈な風が吹き抜け、テレビ中継では関西国際空港が浸水し、大きな船が連絡橋に衝突し、完全復旧までに1年はかかるとも報道されていました。その後、予想外のスピードで復旧が進んでいると言われていますが、台風のすさまじさを感じさせるに十分な映像でした。

今回の台風では高潮の恐ろしさを認識させました。コンテナがまるで段ボール箱のように水に浮かび、大型貨物船で運ばれるのを待っていた多数の自動車が、あちこちをぶつけ傷だらけの無残な姿になっている様子が映し出されていました。大阪は海に面しており、川も多く高潮の被害を受けやすいことを教えてくれました。本校では大きな被害を受けることはありませんでしたが、大正区や住之江区、港区などでは大きな被害が出ており、校舎の損傷の他、停電の影響で2日以上の上休を余儀なくされた学校もありました。

今回の台風は午前中には晴れ間がのぞき、午後1時頃から雨とともに風が強くなり出し、午後2時から3時にかけて猛烈な風のピークになりました。台風が去った後、午前中には想像さえできなかった町の風景が目の前に広がっていました。学校の近所でも信号機が曲がり、大きな木が根をむき出しにして道路に横たわっていました。

ここ数十年、災害による大きな被害に見舞われることがなかった大阪で、最大震度6を記録した大阪北部地震と今回の台風、1年の間に2度も大きな災害が大阪を中心に起こりました。この被害は大阪という大都市に住む私たちにとっても、災害による被害に無縁ではないことを再認識させてくれました。その数日後には、北海道全土が地震によって停電するという事態に襲われました。

科学技術がどんなに発達しても、自然の猛威にはかなわない。災害は必ず起こる。災害が起こったとき、命を守るためにどう行動するかを日頃から考えておくことが大切である。事前に災害を想定し、避難場所はどこか。いざというとき家族や周囲の人たちとどのようにして連絡を取り合うかなど、ふだんから話し合うことが大切だとあらためて感じました。

今年は9月1日（土）に地域の皆様にもご協力いただき、予定していた防災学習でしたが、当日の激しい雷と大雨警報の発令のため残念ながら中止しました。来年度はぜひとも実施したいと考えています。

## 第15回たそがれコンサート



9月16日（日）本校吹奏楽部による「たそがれコンサート」を行いました。予定では、来年4月から西校舎の建て替え工事が始まり、同時に中庭も撤去されることになっています。生徒たちを始め、地域の皆様にも親しまれてきた本校の中庭も残念ですが、なくなることになります。

今回のたそがれコンサートは現在の中庭で行われる最後ということで、ぜひとも雨が降らないようにと願っていました。そのかいもあり晴天ではありませんでしたが、大空のもと中庭で

行うことができました。たくさんの保護者、地域の皆様に来ていただき、夏の終わりの夕暮れのひとときを吹奏楽の音色で楽しんでいただきました。

本校のたそがれコンサートも15回を数えました。現在の吹奏楽部員は19名で、決して多い方ではありませんが、夏休み中に行われた大阪府吹奏楽コンクール地区予選では金賞に輝きました。その後は「たそがれコンサート」を目標に日々練習に励んできました。中庭の少し高い半円のステージに楽器を演奏する部員たちが並び、そのステージの前にはたくさんの聴衆が時には手拍子を打ちながら聞いてくださっている。中庭という空間が夏の終わりの風とあいまって、演奏者と聴衆の一体感を作り出してくれているように感じます。来年はこの舞台で行うことができませんが、舞台を変えてぜひ続け、この素晴らしい歴史をつないでいきたいと思っています。

当日の様子はホームページにも掲載しています。ぜひご覧ください。

## 10月の主な行事

2日（火）～3日（水）中間テスト      4日（木）3年統一テスト      6日（土）土曜授業  
19日（金）文化祭      26日（金）生徒会選挙      31日（水）3年第3回実力テスト

